

# Osaka School of Hepatology (OSH)

-大阪大学&大阪市立大学合同カンファレンス-

日時:平成21年9月3日(木)午後7時より

場所:阪急インターナショナル 6階『瑞鳥』の間

〒543-0001 大阪市北区茶屋町19-19 TEL06-6377-2100

## 開会の挨拶

大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 教授 河田 則文 先生

## 病理診断

座長 大阪大学 病態病理学・病理部 准教授 森井 英一 先生

### 『新犬山分類について』

大阪市立大学 診断病理学 准教授 伊倉 義弘 先生

## 一般講演

座長 大阪市立大学 肝胆膵病態内科学 准教授 田守 昭博 先生

### 『Peg-IFN/Ribavirin治療が無効であった一例』

育和会記念病院 消化器内科 松田 香奈子 先生

### 『リバビリン併用IFN治療にてタンパク尿が改善したC型慢性肝炎の一例』

独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター 消化器科 大田 真紀代 先生

### 『Peg-IFN長期投与により奏功したHBV・HCV重複感染の一例』

大阪労災病院 末吉 弘尚 先生

## レクチャー

座長 大阪大学 消化器内科学 准教授 竹原 徹郎 先生

### 『Peg-IFN/Ribavirin治療において予測できることとできないこと』

大阪市立大学 肝胆膵病態内科学 准教授 田守 昭博 先生

## 閉会の挨拶

大阪大学医学部附属病院 病院長

大阪大学大学院医学研究科 消化器内科学 教授 林 紀夫 先生

主催:  シェリング・プラウ株式会社